

2018年2月8日

各位

会社名 大塚ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 樋口 達夫
 (コード番号: 4578 東証一部)
 問合せ先 IR部長 小暮 雄二
 (TEL 03-6361-7411)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2017年2月14日に公表しました2017年12月期（2017年1月1日～12月31日）の連結業績予想を、下記のとおり修正します。

記

2017年12月期の連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,260,000	120,000	119,000	87,000	85,000	156.87
今回修正予想(B)	1,240,000	104,000	103,000	114,000	112,000	206.69
増減額(B-A)	△20,000	△16,000	△16,000	27,000	27,000	
増減率(%)	△1.6	△13.3	△13.4	31.0	31.8	
(ご参考) 前期実績 (2016年12月期)	1,195,547	101,145	116,680	93,332	92,563	170.82

修正の理由

当期利益および親会社の所有者に帰属する当期利益については、2017年12月に署名された税制改革法案に基づく米国法人税率の引き下げにより、米国における繰延税金負債等の取り崩しが純額で約300億円計上されるため、公表予想を大きく上回る見込みとなりました。

一方、営業利益および税引前利益については、医療関連事業における急性片頭痛の治療薬「ONZETRA Xsail」（一般名：スマトリプタン）に係る無形資産の減損損失につき約230億円を第2四半期に計上したことに加え、第4四半期には2017年後半に承認を取得した新薬と2018年に新たに米国で上市を予定している新薬の発売準備に関わる追加投資、ならびに成長著しいグローバル製品の価値最大化を加速させるための追加投資を実施した結果、公表予想を下回る見込みとなりました。

なお、2017年12月期の連結業績実績および2018年12月期の連結業績予想につきましては、2018年2月14日の決算発表時にお知らせする予定です。

(注) 上記予想は本資料発表時において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は本予想額と異なる可能性があります。

以上